



JR名寄駅横地区整備に関する市民意見を募集します

名寄市は、本年度から国土交通省所管の社会資本整備総合交付金を活用した「なよろ地区都市再生整備計画事業」を平成26年度までの5年間で計画的に進めることとしています。

国の認可を得て進める事業は、JR名寄駅前地区、3・6地区のほか、文化ホールの整備や商店街の活性化対策などのソフト事業を計画しています。

詳しくは、名寄市ポータルサイトに掲載しています。
<http://www.city.nayoro.lg.jp/www/contents/1271403750897/index.html>

市街地全体の整備のあり方については平成19年8月に市民アンケートを実施し、都市再生計画の参考とさせていただきます。さらに名寄駅横の基本機能については、各関係機関、団体と協議して、

バスターミナル
 観光インフォメーション
 レンタサイクル
 多目的会議室
 業務機能(経済センター)を併せもった複合施設

とし、検討を進めています。今回、市民の皆さまから募集するご意見は、名寄駅横の複合施設の具体的整備に関し

てお伺いするものです。

現状

この地区は都市間バス、市内循環バスの発着点となっており、年間の乗降客数は約42万人(平成19年実績)にもおぼり、季節の変動はありますが、1日あたり約1200人の方がこの地区周辺を利用しています。ターミナル機能がないことから人の滞留がありません。

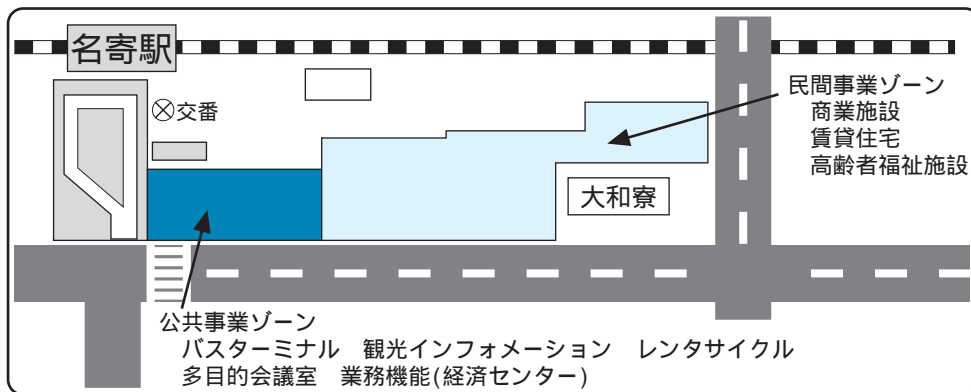
次に、JRや都市間バスの利用者向けの観光情報発信機能がなく、「きたすばる」「道立サンピラーパーク」の案内や市内の宿泊、飲食店情報の発信機能が欠けています。

また、市内観光施設までの移動にバス、タクシートの交通機関の選択肢のほかに自転車利用も付加し、市内移動手段の選択肢を広げるほか、駅前地区の自転車の駐輪対策が必要

です。現在の市民会館には、市民が利用できる貸会議室が、大ホールを除いて6室あり、年間2万7千人の利用実績となつています。しかし、施設は昭和37年の建設で老朽化が著しいことと耐震性に大きな課題があります。

計画

名寄市では、公共交通機関利用者、観光客、自転車利用者、市民会館利用者の利便性の向上と業務機能を併設した(仮称)複合交通センターを建設し、人の滞留や賑わいの不足している駅前地区の振興を図ろうと計画しています。



意見を募集

名寄駅横地区での現状と計画の内容をもとに、施設の在り方を含めたご意見をお寄せください。お寄せいただきましたご意見は、今後具体化させる施設整備基本計画策定の参考とさせていただきます。

意見の提出方法

ご意見は10月29日(金)までにお寄せください。

電話の場合

市役所経済部産業振興室
 ☎01654 2111

内線(3345・3346)
 午前8時45分～17時30分

FAXの場合(様式自由)
 ☎01654 4614

郵送の場合

〒096・8686

名寄市大通南1丁目1番地

名寄市役所経済部産業振興室
 あて

メールの場合

ry-shigai@city.nayoro.lg.jp

いずれの場合も、氏名・住所は必ず明記、またはお申し出ください。

問い合わせ

名寄市役所経済部産業振興室
 ☎01654 2111
 内線(3345・3346)